

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年9月24日(2009.9.24)

【公表番号】特表2009-505734(P2009-505734A)

【公表日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2009-006

【出願番号】特願2008-528077(P2008-528077)

【国際特許分類】

A 6 2 B 18/02 (2006.01)

【F I】

A 6 2 B 18/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月5日(2009.8.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

レスピレータであって：

(a) 濾材の層を含むマスク本体；及び

(b) マスクが着用されるときその着用者の鼻梁を覆って伸びるように前記マスク本体上に配置されるノーズクリップであって、前記ノーズクリップが、第1及び第2翼部分を含む弾力性のある前もって画定された形状を有しあつ前記レスピレータが着用されるとき前記着用者の鼻の各側面に力を加え、前記力が少なくとも前記第1及び第2翼部分のところで前記着用者の鼻の方に内側に向かって加えられるノーズクリップを含み、さらに、前記弾力性により、前記形状は、力が適用されたときに曲がることができ、次いで力が取り去られたときにその元の形状に回復することができる、レスピレータ。

【請求項2】

前記ノーズクリップが、1~15GPaの弾性率を有する一体成形されたポリマー材料を含み、かつ機械的試験手順に記載されたように、前記ノーズクリップに適用された1N以下の荷重が、30%のひずみを生じる、請求項1に記載のレスピレータ。

【請求項3】

レスピレータを製造する方法であって、該方法が：

(a) マスク本体及びポリマーのノーズクリップを提供すること；

(b) ノーズクリップを前記マスク本体上に、マスクが着用されるときに前記ノーズクリップが着用者の鼻梁を覆って伸びるように設置すること；及び

(c) 前記ノーズクリップに、半剛性の弾力性のある性質を有する前もって画定された形状を提供することを含む方法。